

廣告目次

▲南滿鑛業 (表紙の四)

▲東京建鐵 (表紙の二)

▲三井物産 (表紙の三)

■田村商會 ■越村吉造 ■西村商會金鋼部 ■大隆洋行 ▲滿洲共益社 ▲中島健吉

▲石田洋行 ■木村商店 ■神開貢一 ▲東野商店 ■大連ドロマイド ▲前澤商行

▲ホーン ■(以上前付)

■高倉助太郎 ■間瀬工務所 ■草場工務所 ■伊賀原組 ▲清水組 ▲大倉土木

▲須賀商會 ▲復州粘土 ▲宗像事務所 ▲丸山組 ▲奉天鑿業 ▲細川組

▲高岡久留 ▲共同事務所 ▲長谷川組 ■細川組奉天出張所 ■高岡久留奉天

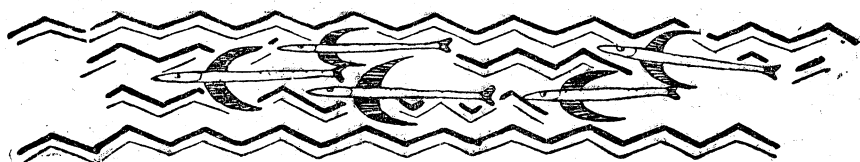
出張所 ■吉川康 ■久保田工務所 ■(以上中付)

▲川崎工場 ▲加藤洋行 ▲田崎商店 ▲宇野澤ステインド ▲福昌公

司 ▲匏雅會 ▲匏雅堂 ▲日本エレベーター ▲辰巳銀二 ▲島松

商店 (以上後付)

2E149



滿洲建築協會雜誌

第五卷
第十一號

目次

口
繪

■大日本帝國安東領事館

外 觀

■同

平 面

■同

廣 間

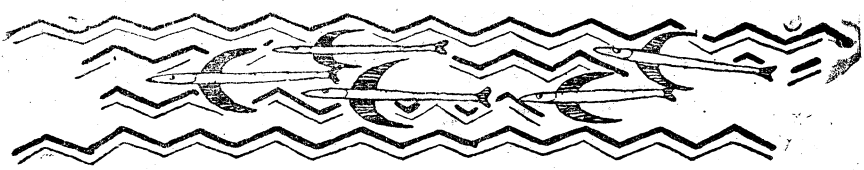
■同

應 接 室

本
文

□音響學の話

.....はるを生...二



□内地學校建築を視察して……………鈴木正雄…二

□大日本帝國安東領事館新築工事概要……………一九

□雜草園……………保田虎太郎…二

□建築物に於ける機械的設備……………藁科淺吉…二七

□建築仕様書……………(自十五頁至四十頁)

時報

■建築士法施行令案……………

會報

■書記長出張—■特別講演會—■編輯理事會—■誌幅擴大計畫……………

編輯後記

□保田虎太郎氏の『雜草園』は今夏六月掲載の豫定なりし處編輯の都合や、製版の都合等種々なる事情に妨げられて、漸く本號に掲載するを得たのであるが、記して特に諒恕を庶ふ。

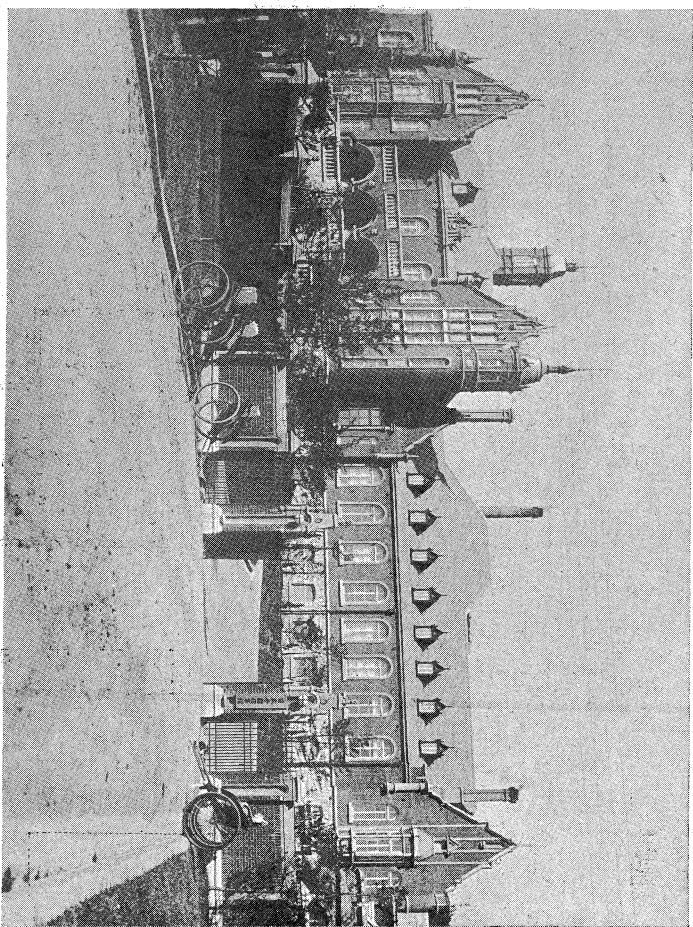
□ぼるを氏の『音響學』の話に來十二月號を以て一先づ終りを告げ、更に新題目に就いて寄稿せらるゝ筈。

□建築材料時價表の掲載復活は豫算の關係上、その資源を廣告收入に求めたるも其後尙見込の立ち難き懸念ありて今日に至つてゐるが、更に研究考慮の上來年度に於いて少くとも年内數回其の掲載を實行し度い考である。

□新年號よりは誌幅を四六倍版に擴大し、其の内容にも亦體裁の上にも特色を見たりきものと目下考慮中

大正十四年十一月二十日

編輯子



大日本帝國安東領事館外觀

設計 權井謙介
施工 大倉土木會社